

5.1

広報

みしま

2015/平成27年
No.1155

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～



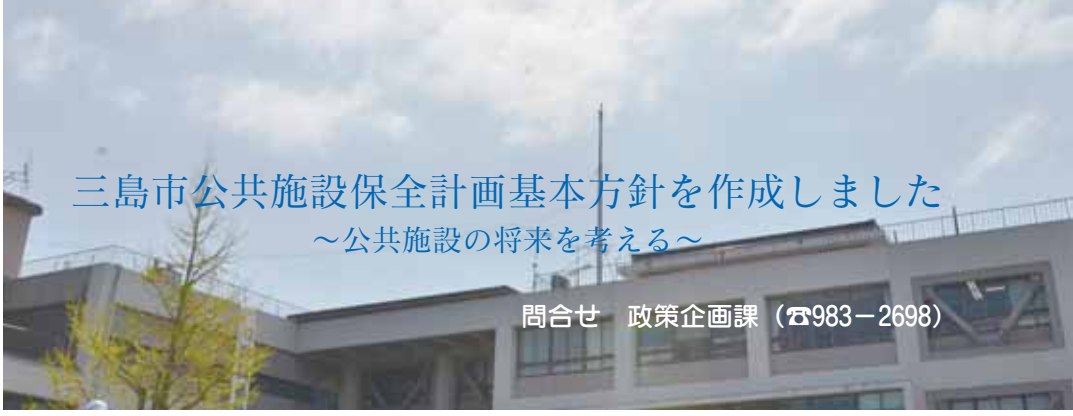
第3回みしま花のまちフェア⑤
子ども・子育て新制度開始⑥

今回の折り込み（はずしてお読みください）市議会だより・エコライフみしま
5月15日号は休刊です。

広報みしま

5月1日号

- 2 公共施設の将来を考える
- 4 市政の進展に尽くされた皆さん
- 5 みしま花のまちフェア
- 6 子ども・子育て新制度がはじまります
- 8 子育てワンストップ相談窓口
- 9 パブリックコメント / 消費者月間 / 防犯一口メモ
- 10 健康づくり
- 12 スポーツ
- 13 地域コミュニティ連絡会 / みどりの贈り物 / 不要木バンク / 生け垣用苗木の無償配布
- 14 生涯学習
- 15 図書館 / 文化のひろば
- 16 暮らしの情報
- 20 みんなの伝言板
- 21 6月は環境月間
- 22 健幸運動教室
- 23 みしま健幸塾 / 介護保険料改定
- 24 介護予防事業（運動教室）
- 25 みしまびとプロジェクト
- 26 フォトマイタウン
- 27 歴史の小箱 / ふるさと探訪
- 28 楽寿園 / 地域安心サポーター（レインボー） / わたしのおじいちゃん、おばあちゃん



三島市公共施設保全計画基本方針を作成しました ～公共施設の将来を考える～

問合せ 政策企画課 (☎983-2698)

わたしたちが利用している多くの公共施設は、老朽化が進み、近い将来、一斉に改修や建て替えの時期を迎えようとしています。施設の改修や建て替えには、多額の費用が必要です。しかし、市の財政状況は、人口減少や少子高齢社会の進展により、税収の大幅な増加は見込めず、さらに社会保障にかかる費用の増加が予想されます。そのため、市では、長期的な視点で公共施設（建物）の計画的な見直しや今後の対応策について検討を進める「公共施設保全計画基本方針」をまとめました。

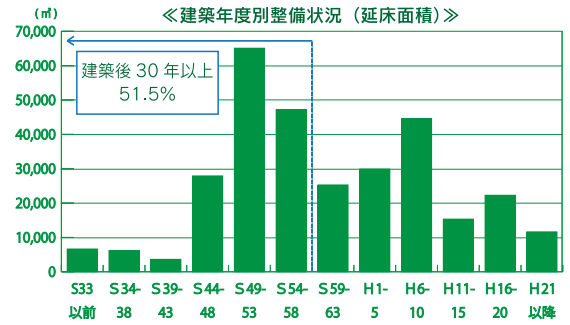
公共施設（建物）の現状と課題

市の公共施設は、全体の51.5%、延床面積で約15万7千㎡（処理施設を除く）が昭和58年までに建築されたものです。これら施設は、すでに建築後30年以上を経過し、改修や建て替えなどの時期を迎えています。

【公共施設の保有量】 市民1人あたり2.89㎡

●施設数 187施設 ●建物数 658棟 ●延床面積 約32万6千㎡

※今回の基本方針では、既に長寿命化計画などを作成している処理施設（清掃センター・浄化センターなど）を除く178施設を対象としています。



【改修や建て替えにかかる費用】

建て替えや改修などの費用を試算したところ、今後30年間に総額で約830億円、年間平均で約27.7億円が必要という結果でした。これに対して、平成24年度に公共施設の整備に要した経費は10億円程度です。そのため、今ある公共施設をすべて維持していくことは困難な状況です。

【三島市人口の将来推計】

三島市の人口は平成52年には約8万9千人になると推計されています。年齢階層別では、年少人口、生産年齢人口は減少し、老年人口は増加すると推計されています。

<将来人口の推計結果> 出典：国立社会保障・人口問題研究所

	平成22年	平成52年	増減
総人口	11万1,838人	8万9,506人	20.0%減少↘
年少人口（0～14歳）	1万5,077人	8,854人	41.3%減少↘
生産年齢人口（15～64歳）	7万1,262人	4万7,260人	33.7%減少↘
老年人口（65歳～）	2万5,499人	3万3,192人	30.2%増加↗

今回の表紙



4月16日、保健センターで行われた3歳児健康診査に来ていた親子の様子です。お母さんにおんぶされている弟を3歳のお姉ちゃんがあやしていました。市では、より子育てしやすい環境を整えていきます。2人とも元気に成長してくださいね。

基本方針の概要

「公共施設保全計画基本方針」は、平成26年4月に作成した「公共施設白書」で示した現状や課題、各施設の利用見込みや財政見込みなどを踏まえて、保有する公共施設（建物）の見直しの方向性や今後進めていくべき対応策など、基本的な考え方について、平成27年度～56年度までの30年間を見据えた内容となっています。

【基本理念】 「まちづくりとしての公共施設の保全」を基本理念に掲げ、公共施設全体の最適化を目指します

【数値目標】 総延床面積を今後30年間で29%削減します

※数値目標の設定にあたり、「将来人口推計及び将来利用見込みを踏まえた床面積の試算」および「将来更新費用にかかる一般財源必要額と充当可能見込額の比較」を行いました。

【基本方針の3原則と取り組み方策】

基本方針の3原則	①将来のまちづくりの再構築を見据えた「市民ニーズを的確に捉えた資産活用」	②施設需要見込みに基づいた「総量の最適化と複合化・多機能化の推進」	③財政計画と整合した「計画的な維持保全による長寿命化」
進め方	市民ニーズの的確な把握に努め、これまで以上に市民の皆さんに利用していただける公共施設を目指します。また、地域バランスに配慮し、地区ごとに重要な場所、必要な施設をしっかりと見据え、施設の配置を検討します。	地域のきずなづくりや安全・安心な暮らしに役立つよう、今後は、特に、教育施設を核として複合化や多機能化等を視野に検討を進めていきます。なお、施設の新設については、費用対効果を考慮しながら建設の是非を検討します。	各施設の効率的な活用や利用率の向上、利用しやすい施設の運営改善および予防保全による維持管理に努め、コストパフォーマンスの高い公共施設を目指します。
主な取り組み方策	<ul style="list-style-type: none"> 市民アンケートの実施 地域のコミュニティに貢献できる公共施設の配置を検討 公共施設のスリム化を図り、必要な行政サービスを継続して提供 	<ul style="list-style-type: none"> 将来的な施設需要を踏まえた市全体の施設の最適化 新規施設の抑制 「機能」は維持しつつ、「施設総量」を削減 	<ul style="list-style-type: none"> 維持・管理に係るコストを削減し、市の体力を強化 予防保全の考えを取り入れ、機能維持のための建物の長寿命化 歳出予算（一般財源）の平準化

今後の計画

市では引き続き、以下の計画を策定し、公共施設のあり方や施設運営などについて検討を進めていきます。

策定期間	計画名	計画の内容
平成27年度策定（予定）	公共施設等総合管理計画	建物に加え、インフラ（道路・橋りょう・上下水道施設など）を含むすべての施設を対象として、施設の現況や将来の見通し、計画的な管理に関する方針、施設分野ごとの基本的な方針などを検討
平成28年度以降策定（予定）	公共施設保全計画（個別施設計画）	公共施設等総合管理計画の方針に基づき、施設分野ごとの個別計画を策定

将来に向けて

公共施設は、市民の皆さんの生活に必要不可欠なものです。市では、施設の総量を単に減らすのではなく、「公共施設の再編を通じた新しい三島のまちづくり」を念頭に置いて、市民ニーズや将来の人口推移、財政状況などを考慮し、サービスを低下させることなく、これまで以上に利用していただける公共施設を目指します。

今後は、この基本方針に基づき、将来にわたって持続的に発展し続ける三島のまちづくりに向けた取り組みの推進と、次代を担う子どもにしっかりと公共施設を引き継ぐことができるよう検討を進めていきます。

また、施設の再編などを検討する際は、市民の皆さんから十分に意見を聞き、説明に努めていきます。

※公共施設保全計画基本方針は、市ホームページ、市役所情報公開コーナー、図書館本館および中郷分館で閲覧できます。



市政の進展に尽くされた皆さん

市では毎年、長年にわたり市政の進展に尽くされた皆さんを、市政功労者として表彰しています。平成27年度市政功労表彰の栄に浴された皆さんは、次のとおりです。
※氏名は功績の種別ごとに50音順

功労表彰 (4人)

■ 自治の進展に貢献

石渡 光一さん
(市議会議員・竹倉)



土屋 俊博さん
(市議会議員・緑町)



細井 要さん
(市議会議員・三ツ谷新田)



■ 産業の開発または経済の振興に貢献

石渡 清司さん
(商工会議所議員・錦が丘)



有功表彰 (32人)

■ 自治の進展に貢献

大房 正治さん (市議会議員・大宮町)
鈴木 文子さん (市議会議員・谷田)
橋本 裕子さん (都市計画審議会委員・芙蓉台)

■ 教育または文化の振興に貢献

関 裕美子さん (学校医・東本町)
田中 幹夫さん (学校医・緑町)
遠藤 忠彦さん (幼稚園歯科医・佐野)
栗原 由紀夫さん (幼稚園歯科医・中央町)
鳥居 孝さん (幼稚園歯科医・光ヶ丘)
齋藤 慎也さん (学校歯科医・大場)
長島 保裕さん (学校歯科医・梅名)
岩田 要一さん (学校薬剤師・小山町)
山本 勝宏さん (学校薬剤師・大社町)
市川 美徳さん (スポーツ推進委員・山中新田)
一木 豪夫さん (スポーツ推進委員・徳倉)

■ 産業の開発または経済の振興に貢献

柿島 直人さん (農協役員・函南町)
山田 壽次さん (農協役員・日の出町)

■ 社会福祉または民生の安定に貢献

朝木 保博さん (民生委員児童委員・加屋町)
鈴木 功さん (民生委員児童委員・大社町)

富岡 進さん (民生委員児童委員・富士見台)
内田 春子さん (保護司・谷田)
瓜島 義典さん (保護司・谷田)
勝又 しづ子さん (保護司・大宮町)
菊田 通子さん (身体障害者相談員・加茂川町)
杉山 久芳さん (身体障害者相談員・大場)

■ 保健衛生の向上に貢献

須原 久夫さん (環境美化推進員・大宮町)
大村 洋子さん (ゆうすい会理事等・広小路町)

■ 市民の生命財産の安全維持または災害防除に尽力

池田 実さん (消防団員・一番町)
石川 竜次さん (消防団員・竹倉)
杉澤 克久さん (消防団員・大場)
鈴木 智紀さん (消防団員・幸原町)

■ 運輸、交通、通信などに貢献

松浦 義朗さん (交通指導員・谷田)
山本 昭男さん (交通指導員・東町)

篤行表彰 (1団体)

■ 市民の模範となるべき篤行

社会福祉法人 三信福祉協会 (寄付・芝本町)

問合せ 秘書課 (☎983-2619)



みしま

花と水辺といっしょの2日間 花のまちフェア

Flower

第3回

5月30日(土) ▶ 31日(日)

開催時間 **雨天決行**
10:00~16:00

市では、水と緑、歴史・文化などの三島の魅力に、「花」を加えた「ガーデンシティみしま」の取り組みを市民の皆さんと協働で推進しています。今年も、五感で花を楽しむことをコンセプトに「第3回みしま花のまちフェア」を開催します。街中の多くの花飾りも見ごたえがあります。花を見て・食べて・遊んで、花いっぱいの三島の街を楽しみませんか？

スタンプラリー開催

「楽寿園内」、「商工会議所 TMO ホール」、「大社の杜みしま」、「みしま健康幸塾」、「Via701」をまわって、みしまくん特製缶バッジをもらおう

楽寿園（花のメイン会場）

入園無料

作品展示など

- ▶ 「反射炉」、「箱根西麓・三島大吊橋」の大型花飾り
- ▶ 協力企業がアイデアを凝らした「花のオブジェ」展示
- ▶ ジャパンフラワーオープンの開催
(コンテストでの制作過程や作品を間近で見られます)
- ▶ ジャパンフラワーオープン ジュニアチャレンジの開催
(子どもたちによる花のコンテスト※事前申し込み制)

体験・販売・飲食

- ▶ 花遊びコーナー：花や緑にちなんだ体験や販売ブースなど
- ▶ 花や竹製品などの展示・販売、野菜の販売ほか

商工会議所 TMOホール（美食の広場）

飲食・物販など (10:00~16:00)

- ▶ 5月30日「まんぶくや」：三島の魅力ある特産品の販売
- ▶ 5月31日「この祭り、乱れ咲き12th」：音楽やダンスなどのステージライブほか

大社の杜みしま

イベント・飲食

- ▶ はなさかキッズ、フラワーマン コンテストなど



…スタンプラリー地点（5箇所）

白滝公園～桜川沿い

飲食・物販・花飾り

- ▶ 桜川に設営した花の川床で、三島産のハーブティーを味わえます
- ▶ 園児の育てた鉢植え花壇が桜川沿いを彩ります

周辺商店街

飲食・展示など

- ▶ おいしい花のメニュー
- ▶ 花のディスプレイ
- ▶ あなたの誕生花を探そう※素敵なプレゼントあり

問合せ 農政課 (☎983-2652)



子ども親も ともに育つ 笑顔あふれる 三島大家族

子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援制度が始まりました。市では、教育・保育、地域の子育て支援の充実を図るため、「三島市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、今後は、この計画に沿った事業を展開していきます。そして、三島の子どもたちが、ふるさとである三島を誇りに感じる大人に育つよう、地域全体が一つの大きな家族となり、三島に生きる子どもと親たちの育ちを支えていきます。

問合せ 子育て支援課 (☎983-2712)、子ども保育課 (☎983-2611)



新たに取組みます

1 幼児期の学校教育・保育の充実

保育園の待機児童解消を図るため、認定こども園や特定地域型保育施設を推進していきます。

学校法人国際学園ピーターパン幼稚園が、市内で初めて、幼保連携型認定こども園としてスタートしました。幼児教育と児童福祉保育を行い、0～5歳児が園生活を送っています。



●幼保連携型認定こども園とは？

認可幼稚園と認可保育所が連携して一体的な運営を行うことにより幼児教育と児童福祉としての保育を行う施設です。

1日あたり4時間程度の教育に加えて、保育が必要な子どもに対して、8～11時間の保育などを実施します。

入園・問合せ

幼稚園部：ピーターパン幼稚園 (☎988-0826)、
保育園部：子ども保育課 (☎983-2611)

2 一時預かり保育の充実

一時預かり保育が5月11日から錦田保育園内「なかよしルーム」で始まります。

一時預かり保育とは、家庭で育児をしている保護者が、仕事・出産・病気・介護・冠婚葬祭などにより一時的に子どもの保育を必要とする場合に、子どもを預かる制度です。内容は非定期型保育、緊急保育、私的理由による保育です。利用日数や申し込み方法など、詳しくはお問い合わせください。

とき 月～金曜日午前8時30分～午後4時30分
※12月29日～1月3日、土曜日・日曜日・祝日は除く

対象 市内に居住していて、保育園、認定こども園などを利用していないおおむね生後6カ月～小学校入学前の児童

利用料（1日当たり）▶生後6カ月～2歳：1,500円

▶3歳～小学校就学前の児童：1,000円

（ただし、年齢は利用する月の初日の年齢）

問合せ なかよしルーム
（錦田保育園内☎971-3020）



3

子ども医療費助成を拡大

平成27年度4月診療分から、通院に係る子ども医療費の自己負担が、中学生まで無料となりました。

子どもの健やかな成長を、これまで以上に応援していきます。ぜひ、適正な受診を心がけてください。

問合せ 子育て支援課
(☎983-2712)



4

放課後児童クラブの利用拡充

放課後児童クラブは、これまで小学3年生までの児童を対象としていましたが、平成27年度からは小学6年生までの利用に拡大しました。また、夏休みのみの利用については、広報みしま6月1日号、市ホームページをご覧ください。

問合せ 子育て支援課
(☎983-2712)



さらに充実 子育て支援

1

地域における子育て支援の輪を広げます

三島で子育て支援活動を行っている団体を応援し、補助金を交付します。対象となる団体、事業、補助金など



については子育て支援課にお問い合わせください。

申込み・問合せ 6月10日(木)までに必要書類を子育て支援課(☎983-2712)へ提出。※補助金案内・申請書は子育て支援課窓口(市ホームページからもダウンロード可)で配付します。

2

安心して出産できる環境へ産後ケア事業

母子の生活リズムづくりのため、産科医療機関でショートステイ(宿泊)やデイケア(日帰り)を利用し、母子のケアや授乳指導・育児相談などが受けられます。利用できるのは出産後(退院後)の産婦とその子どもだけです。対象や申し込み方法など、詳しくは子育て支援課にお問い合わせください。

実施施設 田中産婦人科(☎971-3541)

利用料 ▶ショートステイ(1泊2日、4食):5,400円(税別) ▶デイケア(1日、2食):1,800円(税別)

問合せ 子育て支援課(☎983-2712)

3

子育てコンシェルジュにご相談ください

多様な子育て情報を案内したり、相談に応じています。

相談 ▶子育て支援課:平日午前9時~午後4時▶本町子育て支援センター:毎月第2金曜日午前9時30分~11時30分▶児童センター(生涯学習センター内):毎月第4水曜日午前10時~11時30分▶保健センター:3カ月児教室・1.6歳児健診・2歳児相談・3歳児健診の時間内

問合せ 子育て支援課(☎983-2712)



●新たに子ども保育課ができました

平成27年4月から、子育て環境のさらなる充実と子育て支援施策の積極的な推進を図るため、市役所組織を改編しました。

子育て支援課 児童手当・児童扶養手当・子ども医療費助成・放課後児童クラブ・家庭児童相談室・子育て支援事業全般に関すること

子ども保育課 幼稚園・保育園の入園、退園などの手続きや保育料に関すること

詳しくは市ホームページ(<https://www.city.mishima.shizuoka.jp/maincat/egory0305.html>)をご覧ください。



母と子の安心サポート

妊娠・出産・子育てのワンストップ相談窓口開設



子どもは未来を担う大切な宝です。市では笑顔で子育てに向かえるよう母子保健コーディネーターが安心子育てをサポートするワンストップ相談窓口を保健センター内に開設しました。

開館日 平日午前8時30分～午後5時15分（土曜・日曜・祝日・年末年始は休館）

問合せ 健康づくり課（☎973-3700）



母子保健コーディネーターにご相談ください

保健センター内に2人の母子保健コーディネーター（育児経験豊富な保健師）が配置されました

妊娠中や子育て中には大変なことや不安なことたくさんあると思います。一人で悩まず、母子保健コーディネーターにご相談ください。

「スマートウエルネスみしま」の核は“健康”です。母子保健コーディネーターは元気に子育てができるよう妊娠期から出産、子育て期までの妊産婦さんや家族のさまざまな相談に親身に応じます。

相談の例 ▶つわりで思うように食べられないけど大丈夫か▶妊娠をきっかけにタバコをやめたい▶ミルクの量はどのくらいか▶予防接種の受け方について知りたい▶抱っこしてもおむつを替えても泣き止まないけどどうしたらいいのかなど



▲どのような相談にも親身に応じます

●母子保健コーディネーター利用の流れ

妊娠期

母子健康手帳交付時の個別面接（全妊婦対象）において、利用意思を確認します。利用する場合は支援計画を作成し継続して相談をします。

この時期の育児支援事業

- パパママセミナー
- マタニティーセミナー
- 産前・産後ケアセミナー
- すくすくファイル配布
- 妊婦体験ジャケット貸し出し

出産期

出産に向けて不安なことがないか確認します。必要に応じて医療機関との連絡調整を行います。

この時期の育児支援事業

- 産後ケア事業
- 未熟児出生フォロー事業
- 産前・産後サポート事業
- 新生児人形貸し出し

産後～1歳ぐらゐの子育て期

出産後、自宅に訪問し赤ちゃんの状態確認、産後ケアについてのアドバイスを行います。育児への不安に継続的に相談し、必要な支援につなげます。

この時期の育児支援事業

- 赤ちゃん全戸訪問事業
- 3カ月児健康教室
- 離乳食講習会（前期・後期）
- 育メン教室
- 乳幼児健康相談会

皆様のご意見をお待ちしています

パブリック・コメント制度について

●パブリック・コメント制度とは

市が基本的な政策などを策定する場合、皆さんからその案に対する意見を聞き、それを考慮して最終的な案を決定し、内容を公表するとともに、提出された意見に対する行政の考え方を併せて公表する制度です。

制度の目的 この制度を導入することにより、行政運営の透明性の向上を図るとともに、市民の行政参画の機会拡充を図り、行政運営の公正を確保します。

制度の対象事項 市民生活や事業活動に直接かつ大きな影響を及ぼすと考えられる政策の策定や改定、条例の制定や改廃のうち、次に該当する案件。

- (1)市の基本的な施策に関する計画、方針を定めるもの
- (2)市の基本的な制度を定めることを内容とする条例
- (3)市民などに義務を課し、または市民などの権利を制限する条例※ただし、市税の賦課徴収並びに分担金、負担金、使用料や手数料の徴収に関するものを除く
- (4)前各号に掲げるもののほか、市民生活または事業活動に重大な影響を及ぼすと認めるもの

※緊急を要するもの、軽微なもの、裁量の余地が少ないもの、パブリック・コメント制度に準じた手続きが法令または条例もしくは規則により定められている場合などは、対象から除外することができます。

●平成27年度パブリック・コメント実施予定案件

案件名(案)	担当課	意見募集期間
三島市文化振興基本計画	文化振興課	11月1日～30日
三島市生涯学習推進プラン	生涯学習課	11月1日～30日
三島市歴史的風致維持向上計画	都市計画課	11月16日～12月15日
(仮称)三島市スポーツ推進計画	スポーツ推進課	12月15日～平成28年1月14日
三島市消費者教育推進計画	広報広聴課	平成28年1月4日～2月3日
三島市耐震改修促進計画	建築住宅課	平成28年1月8日～2月8日
(仮称)三島市総合戦略 第4次三島市総合計画後期基本計画	政策企画課	平成28年1月20日～2月19日
(仮称)三島市教育大綱	教育総務課	平成28年2月8日～3月8日
三島市公共施設等総合管理計画	政策企画課	平成28年2月9日～3月10日

※今後、広報みしまをはじめ、市ホームページ・生涯学習センター・公民館などでお知らせしていきます。

平成26年度実施状況 13件のパブリック・コメントを実施した結果、62件の意見があり、反映したものは18件でした。詳しくは市ホームページからパブリックコメントと検索してください。

問合せ 行政課 (☎983-2615)

みんなでつくろう！消費者が主役の社会！！

5月は消費者月間です

インターネットやスマートフォン、携帯電話などによるトラブルは世代を問わず発生しています。また、高齢者の消費者被害が年々増加していますので家族や近所で高齢者を見守り・サポートをお願いします。

<三島市でも発生！怪しいもうけ話に注意>

名目を次々と変えて詐欺的利殖商法が出回っています。電話勧誘などで行われ、被害回復はほとんど不可能です。即時の契約は避け、慎重に対応しましょう。

<消費者被害にあわないためには>

契約は1人で決めず、家族・知人などに相談し納得したうえで行き、必要の無いものはきっぱり断りましょう。ネットなどの「架空請求」は無視するのが一番です。絶対に自分から連絡しないようにしましょう。

<困ったときは消費生活相談へ問い合わせください>

市民相談室（消費生活センター）(☎983-2621)、
土・日・祝日は消費者ホットライン (☎0570-064-370)



地域の目で、子どもを見守りましょう

平成26年の市内の不審者事案は24件で、13件が小学生の被害でした。季節の変わり目は、不審者事案が増加します。子どもの安全について考えましょう。

不審者事案の特徴 ▶子どもが1人になったときの被害が多い▶下校時間帯の午後3時～6時に多く発生▶女児の被害が多い▶道路で多く発生

子どもたちに教えること ▶知らない人にはついていかない▶逃げるときには、防犯ブザーまたは大声で叫ぶ▶かけこみ110番の家に逃げ込む

地域で見守る ▶下校時間に外に出て、地域の目を増やす▶防犯ベストなどを身に付けると効果的

問合せ 地域安全課 (☎983-2701)

ほけんカレンダー

会場	事業	対象・内容	日	時間	
北上文化 プラザ	乳幼児健康相談会	身体計測・育児・発達相談など	5/27	受付9:30~10:30	
			5/19	受付9:15~10:15	
保健セン ター	前期離乳食講習会	満4~5カ月児	5/20	9:45~12:00 (受付9:30から) 13:15~15:30 (受付13:00から)	
	後期離乳食講習会	満8~9カ月児	6/3	9:15~12:00 (受付9:00から)	
	3カ月児健康教室	満3カ月児 (健診・予防接種の受け方・育児全般)	6/4	・対象者には通知します。 ・時間・内容の詳細は通知をご覧ください。	
	1歳6カ月児健康診査	満1歳6カ月児	5/12		
	2歳児健康相談会	満2歳児	6/2		
	3歳児健康診査	満3歳児	5/15		
	東部 保健所	2歳6カ月児・3歳6カ月児 フッ化物塗布	満2歳6カ月児・満3歳6カ月児	5/15	対象者には各健診などで案内
		総合健康相談会	血圧・体脂肪・骨密度測定、生活習慣病に関する相談など	5/19	受付9:30~11:30
		栄養個別相談会	大人の生活習慣病予防の食事や偏食・少食・過食などの 食事に関する困りごとの相談	5/21	9:15~12:00 ※要予約 (☎973-3700)
		酒害相談	「酒をやめたいがやめられない」・「家族が酒による問題 で困っている」などのアルコールによる悩み相談	6/2	10:00~12:00 ※要予約 (緊急時、日程調整可能)
こころの電話相談		こころの健康に関する相談	祝日を除く月~金曜日、8:30~17:00 ※専用電話 (☎922-5562)		
東部 保健所	エイズ検査 B型肝炎・C型肝炎検査	エイズ検査およびB型肝炎・C型肝炎の採血検査	検査により曜日・時間の指定あり ※要予約 (☎920-2109)		

夜間・休日に急病になったときは

平日の夜間			土曜日・日曜日・休日など		
外科 内科 小児科	午後6時 ~ 午後10時	三島市医師会 メディカルセンター (南本町4-31、 ☎972-0711)	外科 内科 小児科	午前9時~午 後9時 (土曜日は 午後2時~9時)	三島市医師会メディカル センター (南本町4-31、 ☎972-0711)
外科	午後10時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島 総合病院が当番制で 診療 ※消防署へ電話で確 認してから受診し てください。	夜 外科	午後9時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島総合 病院が当番制で診療 ※消防署へ電話で確 認してから受診し てください。
外科 内科 小児科	午後8時30分 ~ 翌日午前7時	沼津夜間 救急医療センター (☎926-8699)	間 外科 内科 小児科	午後6時 ~ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療 センター (☎926-8699)
耳鼻科 眼科 産婦人科				午前8時 ~午後5時 (日曜・休日のみ)	担当医師が当番制で診療 するため、消防署へ問 合わせください。

連絡先※番号をよく確かめて、おかけください。また119番での問い合わせはご遠慮ください。

- ・三島市医師会メディカルセンター (☎972-0711) ※音声ガイダンスで対応
- ・静岡県内の当番医情報 (☎0800-222-1199)
- ・子どもの救急電話相談 (#8000または☎054-247-9910: 午後6時~翌朝8時)
- ・精神科救急情報 (☎054-253-9905: 24時間対応)
- ・消防署 (☎972-5800)・消防テレホンサービス (☎935-6699)

「救急医療体制を継続するためにも、適切な受診を心がけましょう」

休日の歯科診療

休日の歯科診療		
5月10日	S.D.Cさいとう 歯科クリニック (谷田夏梅木)	☎981-2002
5月17日	白井歯科医院 (末広町)	☎986-7191
5月24日	斉藤歯科クリニ ック (大場)	☎977-1110
5月31日	すぎやま歯科ク リニック (大場)	☎982-0418
6月7日	杉山歯科医院 (八 反畑)	☎971-3230

診療時間 午前9時~午後4時

※詳細是三島市歯科医師会ホームペ
ージをご覧ください。

(<http://mda.j-dent.com/>)

受診時には保険証を
持参してください

健康診査実施医療機関の一部変更

対象者に4月に郵送した検診の案内に、2点変更
があります。変更内容は次の通りです。

- (1) 芹沢病院の子宮がん検診日 月・水・金曜日に変更
- (2) とくら山口医院の健診時間 午前9時~11時、
午後2時30分~4時30分に変更

マタニティセミナー

とき 6月11日(木)午後1時30分～4時
ところ 保健センター東館※参加無料
対象 三島市に住民登録のある妊婦※申し込み不要
内容 歯科健診、ブラッシング指導、育児体験など
持ち物 母子手帳、筆記用具、テキスト「ママパパ学級」(持っている人)、手鏡、歯ブラシ、コップ、飲み物
問合せ 健康づくり課 (☎973-3700)

パパママセミナー

とき ▶1課:6月13日(土)午前8時45分～午後0時30分
 (受け付け午前8時30分から)▶2課:7月11日(土)午前
 8時30分～午後0時50分のうち2時間20分(予約制)
ところ 保健センター東館※参加無料
対象・定員 妊婦とその夫・30組(1・2課ともに参加できる人)※申し込みが必要
内容 ▶1課:ビデオ、講話、パパママ同士の交流、抱き方実習、パパの手作り料理実習▶2課:妊婦体験、育児体験(沐浴実習・調乳体験など)
持ち物 母子手帳、筆記用具、テキスト「ママパパ学級」(持っている人)、飲み物、タオル、動きやすい服装、座布団、パパ用エプロン、三角巾
申込み・問合せ 6月1日(月)までに健康づくり課 (☎973-3700) へ。

～プレママ・ママのための～ 産前・産後ケアセミナー

とき 6月26日(金)午後1時30分～4時
ところ 保健センター東館※参加無料
対象・定員 ①妊婦・20人②平成26年12月から平成27年1月生まれの乳児の母・20人(1歳未満児の託児は先着10人)※①・②ともに先着順
内容 参加者同士の交流、マタニティストレッチ・栄養相談(妊婦)、ひめトレ骨盤エクササイズ(乳児の母)
持ち物 母子手帳、筆記用具、飲み物、動きやすい服装
 ※1歳以上の子どもを連れての参加はできません。
申込み・問合せ 6月19日(金)までに健康づくり課 (☎973-3700) へ。

お願い 妊婦向けのセミナーで、香水などの使用は控えてください。においに敏感になる人もいます。

35歳からの胃がん集団検診

対象 平成28年3月31日時点で35歳以上の三島市民
内容 バリウムによる胃部レントゲン撮影
費用 500円※70歳以上は無料
申込み・問合せ 各健診日の2週間前までに健康づくり課 (☎973-3700) へ。電子申請可。
 ※女性だけの会場では、受診の間託児を行います。希望する人は、申し込みの際に伝えてください。



●日程・検診会場

日程	検診会場	時間
6/2(木)	保健センター	8:00~10:30
6/3(木)	錦田公民館	8:30~10:30
6/5(金)	市役所	8:30~10:30
6/10(水)	北上文化プラザ	9:00~11:30
6/12(金)	加茂集会所	8:00~10:00
	光ヶ丘公民館	10:20~11:00
6/15(月)	市民体育館	9:00~11:00
6/16(火)	中郷文化プラザ	8:30~10:30
6/20(土)	保健センター	8:00~10:30
	大場公会堂	8:00~8:50
6/24(水)	保健センター(女性のみ)※	9:20~11:00
	楽寿園	8:00~9:10
6/26(金)	西小学校	9:30~10:30
6/30(火)	坂公民館	8:00~8:30
	三恵台自治会館	9:00~10:00
7/3(金)	東大場集会所	8:00~10:30
7/7(火)	見晴台自治会館	8:30~9:00
	北上文化プラザ	9:20~11:00
7/9(木)	富士見台自治会館	8:00~9:20
	富士ビレッジ集会所	9:40~10:30
7/25(土)	保健センター	8:00~10:30
9/5(土)	保健センター(女性のみ)※	8:00~10:30
10/3(土)	保健センター	8:00~10:30
11/28(土)	保健センター	8:00~10:30

結核の検診を受けませんか

対象 平成28年3月31日時点で65歳以上の三島市民
費用 無料※申し込み不要
問合せ 健康づくり課 (☎973-3700)

●日程・検診会場

日程	検診会場	時間
6/2(木)	保健センター	8:00~10:30
6/3(木)	錦田公民館	8:30~10:30
6/5(金)	市役所	8:30~10:30
6/10(水)	北上文化プラザ	9:00~11:30
6/12(金)	加茂集会所	8:00~10:00
	光ヶ丘公民館	10:20~11:00
6/15(月)	市民体育館	9:00~11:00
6/16(火)	中郷文化プラザ	8:30~10:30
6/20(土)	保健センター	8:00~10:30
	見晴台自治会館	8:30~9:00
7/7(火)	北上文化プラザ	9:20~11:00
7/25(土)	保健センター	8:00~10:30

歯と口の健康まつり

とき 6月7日(日)午前9時30分～正午

ところ 生涯学習センター

内容 歯と口の健康図画・ポスター展(表彰・展示)、
歯の健診、ブラッシング教室、石膏手形づくり、薬よ
ろず相談、紙芝居、野菜やお菓子の直売、抽選会など
※できるだけ公共交通機関を利用してください。

問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

5月31日世界禁煙デー & 5月31日～6月6日禁煙週間 たばこ、やめてみませんか

息切れや咳、痰^{たん}が続いている人は、COPD(慢性閉
塞性肺疾患)かもしれません。※COPDとは、「肺の
生活習慣病」といわれ、進行すると自宅での酸素吸入
が必要になることもあります。

自身や家族の健康のため、禁煙に取り組みませんか。

問合せ 健康づくり課(☎973-3700)へご相談ください。

スポーツ

市民体育館

5月の休館日 18日(月)

●5月のトレーニングルーム利用者講習会

▶午前10時…13日(水)、20日(水)、27日(水)

▶午後3時…16日(土)、30日(土)

▶午後7時…7日(木)、10日(日)、21日(木)、24日(日)、28日(木)

料金 大人100円、高校生50円※午後7時からの場合は
大人200円、高校生100円

※中学生以下の人は利用不可。当日受付、予約不要。

●グラウンド抽選会(7月分) 5月29日(金)

▶南二日町多目的グラウンド…午前9時▶北上グラ
ウンド…午前9時30分▶長伏A(日中)、長伏B、長伏
C、錦田グラウンド(日中)…午後6時30分▶グラウ
ンドナイター…午後7時▶南二日町人工芝グラウン
ド…午後7時30分

問合せ 市民体育館(☎987-7570)

ソフトバレーボール大会の参加チーム募集

とき 6月14日(日)午前9時～午後4時30分

ところ 市民体育館

募集数 ▶市長杯争奪リーグ・12チーム▶フレンドリー
リーグ・24チーム▶レディースリーグ・12チーム

※先着順、1チーム6～8人

参加費 1チーム2,000円※詳細は、市民体育館玄関備
え付けの大会要項をご覧ください。市ホームページ
からダウンロード可。

参加資格 市内在住・在勤で15歳以上の人※50歳以上
の人は市外でも可

申込み・問合せ 5月25日(月)までに、スポーツ推進課
(☎987-7571)へ。※説明・抽選会を5月31日(日)午後
7時から市民体育館大会議室で開催

市民温水プール

5月の休館日 ▶18日(月):施設点検のため、終日休館

▶3日(日)、4日(月)、5日(火):祝日のため、夜間の部休館

※6日(水・振休)は通常営業

●春の水中運動教室イベント「アクアビクス30」

1回30分の音楽に合わせたエクササイズです。

とき 5月12日(火)、19日(火)、26日(火)、6月2日(火)の午前
9時30分～10時※教室後、午後0時20分まで遊泳可

ところ 市民温水プール

対象・定員 18歳以上・先着30人※高校生不可

料金 1回510円(入場料含まない)※申し込み不要

問合せ 市民温水プール(☎980-5757)

●命を守る着衣泳講習会

水の事故から自分の命を守るための技術と知識を身
につけませんか。

とき 6月14日(日)午後0時30分～1時20分

ところ 市民温水プール※参加費は入場料のみ

内容 服を着てプールに入り動きにくさを体験、道具
を使って水に浮かぶ体験、模擬演習の見学など

対象・定員 小学生以上(小学2年生以下または25m
泳げない児童は保護者同伴)・先着30人

持ち物 洗濯済みの衣服(長袖・長ズボン)、室内用
運動靴、水着、スイミングキャップ

申込み・問合せ 当日までに市民温水プール(☎980
-5757)に電話または直接受け付けで申し込み。

～地域の情報共有と課題解決の場～

地域コミュニティ連絡会（旧：きずなづくりトーク）が始まります

平成26年度まで実施していた「きずなづくりトーク」を平成27年度から「地域コミュニティ連絡会」に改名し、地域連携のさらなる充実を図ります。

時間 各回午後7時～8時40分

テーマ 「地域の課題をみんなで共有しよう！」～地域コミュニティ協議会に向けて～

出席者 自治（町内）会長、民生・児童委員、PTA、スポーツ関係者、消防団など地域で活動する団体のリーダーの皆さん

※関係者には事前に通知しますが、傍聴も可能です（東小校区を除く）。

問合せ きずなづくり推進室（☎983-2708）

とき・ところ

とき	小学校区	ところ
5 / 25 (月)	東小	市役所（本館3階）
5 / 26 (火)	中郷小	中郷文化プラザ
5 / 29 (金)	沢地小	市民体育館
6 / 1 (月)	山田小	市民体育館
6 / 2 (火)	長伏小	中郷文化プラザ
6 / 5 (金)	北小	市民体育館
6 / 9 (火)	北上小	北上文化プラザ
6 / 11 (木)	徳倉小	北上文化プラザ
6 / 12 (金)	佐野小	北上文化プラザ
7 / 2 (木)	錦田小	錦田公民館
7 / 3 (金)	向山小	錦田公民館
7 / 6 (月)	南小	消防署
7 / 7 (火)	坂小	坂公民館
7 / 9 (木)	西小	西地区コミュニティ防災センター

はじめませんか

緑の彩りと潤いのある生活

～記念樹を植えてみませんか～
みどりの贈り物

出産・小学校入学・結婚・新築・住宅購入などの記念に記念樹（苗木）をお渡しします。

苗木の種類 ミシマザクラ・イチョウ・キンモクセイ・サザンカ・タイサンボク・モッコク・ハナミズキの中から1種類

配布時期 3～7月と10～11月の毎週水曜日（祝日を除く）午前10時～午後3時※申し込み時に受け取る引換券が必要

配布場所 みどり育苗センター（初音台24番地の13）

申込方法 水と緑の課（市役所西館3階）窓口で随時受け付け。引換券を渡します。※苗木の生産状況によって、希望の樹種を配布できない場合があります。

問合せ 水と緑の課（☎983-2643）

～大切に育てた樹木を保護するために～
不要木バンクをご活用ください

改築や家庭で不要となった樹木の情報を、インターネットなどで欲しい人に提供するサービスです。市内にある貴重な緑を保護・育成するために活用ください。※移植は樹木を受け取る人が行います。

登録できる樹木 市内にある樹木※登録は水と緑の課へ。

登録情報の閲覧 市ホームページ（<http://www.city.mishima.shizuoka.jp>）で「不要木」と検索または水と緑の課窓口（市役所西館3階）へ。

問合せ 水と緑の課（☎983-2643、✉ mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp）

生け垣用苗木の無償配布

生け垣用の苗木を無償配布します。生け垣は街に彩りと潤いをあたえ空気もきれいにするほか、騒音も和らげてくれます。

苗木の種類 アベリア、イヌマキ、ウバメガシ、カイヅカイブキ、キンメツゲ、キンモクセイ、サザンカ、サンゴジュ、シラカシ、セイヨウイボタ、ネズミモチ、ヒイラギモクセイ、マサキの13種類

配布本数 1メートル当たり3本以内、5m以上で20mを限度とします。

対象 市内在住で苗木配布後すぐに植栽できる人

配布時期 6月・10月・3月、申し込み締め切りは各配布月の前月末日です。※6月配布の申し込み期限は、5月29日（金）

※状況によっては、配布できない場合もありますので、事前にご確認ください。

申込み・問合せ

水と緑の課窓口（市役所西館3階、☎983-2643）までお越しください。

申込書と生け垣づくりの資料を配布します。



生涯学習

3歳児を第1子に持つ親の 幼児期の家庭教育セミナー

回	開催日時・学習テーマ
1	5/22(金)：午前10時～11時30分 開講式、幼児心理と発達段階における特性、3歳児とは
2	5/29(金)：午前10時～11時30分 幼児期における「食育」について
3	6/4(木)：午前9時30分～11時30分 みんなで話そう育児の悩み
4	6/12(金)：午前10時～11時30分 しつけとは～見直そう、しつけ～
5	6/26(金)：午前9時30分～11時30分 いざというときの幼児心肺蘇生法
6	6/30(火)：午後1時～3時、または午後3時～5時10分 子どもの苦手な野菜を使った料理を作ろう※調理実習
7	7/10(金)：午前10時～11時30分 基礎体力と遊び、閉講式

ところ 生涯学習センター

対象 市内在住で3歳児を第1子にもつ保護者

定員 48人※応募者多数の場合、抽選

費用 500円（調理実習の材料費）

※満1歳以上の未就学児の託児あり（子ども1人につきおやつ代400円）

申込み 5月14日(木)（必着）までに、はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、「幼児期の家庭教育セミナー受講希望」と記入し、託児を希望する人は子どもの名前（ふりがな）と生年月日・性別を記入し、生涯学習課（〒411-0035大宮町1-8-38）へ。※市ホームページから電子申請可



●託児サポーター募集

とき ▶第1回：午前9時10分～正午▶第2・3・4・7回：午前9時20分～正午▶第5回：午前8時50分～正午▶第6回：午後0時40分～3時20分、午後2時40分～5時30分 ※続けて参加も可

ところ・定員 生涯学習センター・若干名（謝礼あり）

内容 満1歳以上の未就学児を託児

対象 市内在住の幼稚園教諭・保育士などの有資格者

申込み 5月14日(木)（必着）までに、はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、資格の名称と「幼児期の家庭教育セミナー託児サポーター希望」と記入し、生涯学習課（〒411-0035大宮町1-8-38）へ。

※市ホームページから電子申請可

問合せ 生涯学習課（☎983-0881）



平成27年度みしま教養セミナー（前期） 受講生募集

日本大学関連コース 「世界の人々とその生活」

日程	講座内容・講師
6/5(金)	ネパールの生活文化と女性たちの社会活動 青木千賀子さん（日本大学教授）
6/12(金)	シエスタに5回の食事！？ ～誤解の多いスペイン人の暮らしを解く～ 角田哲康さん（日本大学教授）
6/26(金)	アフリカの狩猟採集民の暮らしに学ぶ、人と自然のかかわりあい 八塚春名さん（日本大学助教）
7/9(木)	野外学習※希望者のみ
7/17(金)	南米日系人と多文化共生 福井千鶴さん（日本大学教授）
7/24(金)	アジア系アメリカ人の社会学的考察 武井勲さん（日本大学助教）

時間・ところ 午後2時～4時・生涯学習センター3階講義室

対象 市内在住・在勤の30歳以上で、全日程に出席できる人（野外学習は希望者のみ）

定員 150人※応募者多数の場合、抽選

費用 実費程度（野外学習のみ）

申込み 5月13日(水)までに生涯学習課に備え付けの申込用紙または、はがき（1人1枚）かFAXに、郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、電話番号、「みしま教養セミナー受講希望」と記入し、生涯学習課（〒411-0035大宮町1-8-38、FAX983-0870）へ。

※市ホームページから電子申請可

問合せ 生涯学習課（☎983-0881）



わたしの主張2015

「三島市中学生の主張」大会

中学生が日常生活の中で考えていることなどについての意見や決意の発表をします。

とき 6月6日(土)午前9時30分から

ところ 生涯学習センター3階講義室※入場無料

問合せ 生涯学習課（☎983-0883）

プラネタリウム一般公開

とき 5月10日(日)、24日(日)午前10時30分からと午後2時からの1日2回（1回40分程度、定員は各79人）

ところ・内容 箱根の里・春の星座と天文現象

費用 1人50円（市外の方は100円）

申込み・問合せ 前日までに箱根の里（☎985-2131）へ。

マナビストフェア展覧会・講演会

とき・ところ 5月23日(土)・生涯学習センター3階

①展覧会「歴史と人情の町ふるさと三島展 - おもしろアムニティ三島 -」

時間・会場 午前10時～午後4時・市民ギャラリー

②講演会「三島宿絵図で観る 明治天皇”東京行幸”の情景」

時間・会場 午後1時30分～3時30分・講義室

講師 橋本敬之さん (NPO法人伊豆学研究会理事長)

※事前申し込み不要。直接会場へどうぞ。

問合せ 生涯学習課 (☎983-0881)

図書館

●5月の休館日 7日(木)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、29日(金)

図書館利用者講座

司書がパソコンを使った図書館の利用方法を伝授。

とき 5月22日(金)午後1時30分～3時

ところ 生涯学習センター5階外国語パソコン教室

定員 18人※応募者多数の場合、抽選

申込み 5月20日(水)までに、電話または直接図書館本館へ。※市ホームページから電子申請可



図書館本館5月のおはなし会

とき ▶2～3歳：6日(水・振休)・13日(水)・20日(水)・27日(水)午前10時30分～10時50分 ▶4歳以上：17日(日)午前10時30分～11時

ところ 児童おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

問図書館 (☎983-0880)、中郷分館 (☎982-5102)

読み聞かせボランティアのための講座

とき 5月28日(木)午前10時～11時30分

ところ 生涯学習センター3階講義室

演題 「読書につなげる読み聞かせ」

講師 大塚清美さん (富士宮子どもと読書の会代表)

定員 150人※応募者多数の場合、抽選。抽選にもれた人のみ結果を連絡。

申込み 5月21日(水)までに、電話または直接図書館本館へ。※市ホームページから電子申請可



中郷分館5月のおはなし会

とき・対象 6日(水・振休)・13日(水)・20日(水)・27日(水)午後4時～4時30分・4歳以上

ところ 中郷文館おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

文化のひろば

文芸三島第38号作品募集

募集期間 6月2日(火)～7月31日(金)※当日必着

部門・作品規定

部門	作品規定	
小説 ※児童文学、戯曲・シナリオを含む	28頁以内 ※戯曲・シナリオは42頁以内	1人1編
評論	28頁以内	
随筆	11頁以内	
詩	3頁以内	
短歌、俳句、川柳		1人 3点以内
はめ字文	鍵文字「まよわずに」	1人1作
※25字×23行を1ページとする。12月中旬発行予定		

作品条件 未発表の本人の創作。1人3部門まで応募可。

応募資格 市内在住・通勤・通学または市内で活動する文芸団体に加入している中学校卒業以上の人

応募方法 ①郵送：封筒の表に「文芸三島」と赤色で記入し、応募票を同封して文化振興課(〒411-0035 大宮町1-8-38)へ

②電子メール：件名を「文芸三島」とし、応募票の内容を漏れなく記載し、データを添付して文化振興課(bunka@city.mishima.shizuoka.jp)へ

③電子申請：市ホームページから申請

※詳細は応募要項をご覧ください。

問合せ 文化振興課 (☎983-2672)



イベント

郷土教室

①5月5日(火・祝) こどもの日体験デー
折り紙の鯉のぼり・カブトづくり、
竹トンボ

②5月10日(日) 古代のくらし
火起こし、勾玉づくり(先着50人)、
土器当てクイズ、弥生人の衣装

③5月23日(土) 立版古をつくろう
立体浮世絵づくりと三島宿の展示解説

④6月6日(土) 型染めカードづくり
染め物のやり方をまねて厚紙のカー
ドに模様を描く

⑤6月13日(土) 昔のどうぐ
石臼、製麺機、菓子木型の体験

⑥6月27日(土) かみしばい
郷土の昔話の紙芝居を上演

開催時間 ①～⑤午前10時～正午、
午後1時～2時30分
※⑥のみ午前11時からと午後1
時30分からの2回

ところ 郷土資料館(楽寿園内)

費用 無料、申し込み不要

問合せ 郷土資料館(☎971-8228)

フリーマーケット

とき 5月17日(日)午前8時30分～
正午※雨天中止

ところ 浄化センター広場(長伏
公園東側)※出店数60店

問合せ 生活環境課(☎971-8993)

第22回国際交流フェア

とき 5月24日(日)午前11時～午後
2時30分

ところ 商工会議所TMOホール

内容 ▶世界の料理:インド、ド
イツ、中国、ブラジル、インド
ネシア、シンガポール、日本な
ど▶日本の文化:切り絵、茶道、
日本の遊び、書道など▶子ども
広場:バルーンアート、英語で
あそぼうなど▶抽選会▶「健幸
マイレージ」対象イベント

問合せ 国際交流協会(☎976-1020)

「認知症家族を支える会」開催

とき 5月19日(火)午前10時～11時
30分※参加無料

ところ 北上文化プラザ実習室

対象 在宅で認知症の家族を介護
している人、介護していた人

問合せ 北上地区地域包括支援セ
ンター(☎989-6500)

募集

「森の楽校」参加者募集

とき 5月24日(日)午前9時～午後
3時※午前8時45分に市役所本
館駐車場集合

ところ 箱根接待茶屋の森

内容 ネイチャーゲーム、アニマ
ルクラフト※無料

定員 先着30人※小学生以上(小
学1～3年生は保護者同伴)

申込み・問合せ 5月20日(水)までに、
電話またはFAXで箱根山組合
(☎976-1013、FAX976-1043)へ。

広島市平和祈念式参加中学生

とき 8月5日(水)・6日(木)※1泊2日

ところ 広島市平和記念公園

応募資格 市内の中学校に通う中
学生※三島市民に限る(一度参
加した人は応募できません)

参加費・定員 無料・8人(各中
学校から1人)※応募者多数時、
抽選(結果は全員に通知)

事前説明会 6月25日(木)午後6時
から市役所本館3階第1会議室

申込み 5月15日(金)(当日消印有
効)までに、はがきに住所、氏
名、学校名、学年、保護者名、
電話番号、広島への思いを一言
記入し、行政課(〒411-8666
北田町4-47)へ。※8月12日
(水)に市長報告会を行います

問合せ 行政課(☎983-2615)

梅の収穫体験

とき 6月6日(土)・7日(日)①午前
9時から②午前10時30分から

ところ 山田川自然の里梅園

定員 各回30組程度※応募多数の
時は、三島市民を優先して抽選

費用 1組1,000円※梅の持ち帰
り4kg(予定)つき

申込み・問合せ 5月20日(水)まで
に、体験希望日時(第1・第2希
望)・氏名・住所・電話番号・参加人
数を電話または電子メールで農
政課(☎983-2652、✉nousei@
city.mishima.shizuoka.jp)へ。

「ふるさと講座」参加者募集

伊豆半島ジオパーク・中伊豆エ
リアの観察会を行います。

とき・ところ 5月29日(金)午前8
時30分～午後5時・伊豆市(旭
滝、萬城の滝など)

定員 先着30人※無料

対象 高校生以上

講師 増島淳さん(静岡県地学会
東部支部長)

申込み・問合せ 5月22日(金)まで
に、郷土資料館(☎971-8228)へ。

県障害者スポーツ大会

とき	種目
8月30日(日)	フライングディスク/ フットベースボール
9月5日(土)	電動車椅子サッカー
9月6日(日)	総合開会式/陸上競技
9月13日(日)	アーチェリー(※今大会 より精神障がい者の参加 も募集)/サッカー
9月20日(日)	ソフトボール/ポッチャ /グランドソフトボール
9月21日(月・祝)	バスケットボール/ 車椅子バスケットボール /車椅子ツイーンバスケット ボール
9月22日(火・祝)	卓球
9月27日(日)	水泳/車いすダンス/ バレーボール
10月4日(日)	ボウリング

申込み・問合せ 5月14日(木)までに
障がい福祉課(☎983-2612)へ。

市民ポータルサイト・ 地域SNS利用者講習会

市が運営する情報発信サイトの初心者向け講習会を行います。

とき ▶市民ポータルサイト講習会：5月20日(水)午後2時～3時
▶地域SNS講習会：5月21日(木)午後2時～3時

ところ 市役所中央町別館3階第3会議室

定員 先着10人※受講無料

持ち物 パソコンのメールアドレスの控え(すでに会員登録済みの人は、IDとパスワードの控え)

申込み・問合せ 前日までに電話、電子メール、電子申請のいずれかで、氏名、電話番号、希望する講習会を電子広報推進室(☎983-2620、✉mportal@city.mishima.shizuoka.jp)へ。



フェイスブック勉強会

市の運営するフェイスブックページの紹介やアカウントの設定方法などの勉強会を開催します。

とき 5月21日(木)午前10時～11時30分
ところ 市役所中央町別館3階第3会議室

定員 先着15人程度※無料

申込み・問合せ 前日までに電話または電子メールで、氏名、電話番号を、電子広報推進室(☎983-2620、✉mportal@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

手話講習会入門課程(全21課)

三島市・函南町で実施する手話講習会参加者を募集します。

対象 手話学習の経験のない人

期間 6月～11月(木曜日開催)

定員 50人(昼の部25人・夜の部25人)

昼の部 ▶会場：函南町役場▶時間：午前10時～正午

夜の部 ▶会場：三島市社会福祉会館▶時間：午後7時～9時
費用 3,240円(テキスト代)

申込み・問合せ 5月22日(金)までに障がい福祉課(☎983-2612)へ。

自然の中でたっぶり遊ぼう 「どろんこはらっぱ」 参加者募集

とき 6月27日、8月22日、10月24日、12月19日、平成28年3月26日(全5回・土曜日開催)

午前9時30分～正午※小雨決行
対象 全回参加できる年中・年長とその保護者※対象外の小さな子どもが参加する場合、1人につき大人1人が同行すること。

ところ 山田川自然の里

定員 15組※応募多数時は抽選し、はがきで結果を連絡します。

参加費 各回大人500円、子ども500円(保険料・材料費など)

申込み・問合せ 5月20日(水)までに、山田川グリーンツーリズム研究会事務局(農政課内☎983-2652)へ。

フリーマーケット出店者募集

とき 6月21日(日)午前8時30分～正午※雨天中止

ところ 浄化センター広場(長伏公園東側)

対象 市内在住で家庭の不要品を販売する18歳以上のアマチュアで、イベント運営団体への個人情報の提供に同意できる人。

区画数 60区画※応募多数時抽選

申込み 5月10日(日)(消印有効)までに、はがき(1世帯1枚)に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、出品物、6月21日出店希望、「個人情報の提供に同意します」と記入して、生活環境課(〒411-0000三島市字賀茂之洞4703-94)へ。※記入漏れは無効となる場合があります。
問合せ 生活環境課(☎971-8993)

フリーマーケット情報

開催日程

開催日	締切
7/19(日)	6/10(水)
9/20(日)	8/10(月)
10/25(日)	9/10(水)
11/22(日)	10/10(土)
12/20(日)	11/10(火)
H28・2/21(日)	12/10(木)
H28・3/20(日・祝)	H28・2/10(水)

ところ 浄化センター広場

対象 市内在住で、一般家庭の不要品を販売する18歳以上のアマチュアで、イベント運営団体への個人情報の提供に同意できる人。(開催当日に住所確認する場合あり)※食料品、手作り品(アクセサリなど)、同一物品の多量販売禁止

申込み・問合せ はがき(1世帯1枚)に、郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、出店物、出店希望日、「個人情報の提供に同意します」と記入し、生活環境課(〒411-0000三島市字賀茂之洞4703-94、☎971-8993)へ。※当日無断欠席した当選者は次回以降の応募資格がなくなります

市地域福祉計画策定 懇話会委員募集

対象・定員 市内在住で20歳以上の1人※書類選考

任期 6月～平成28年3月末まで

申込み・問合せ 5月20日(水)(必着)で、「地域での支え合いについて」をテーマとした作文800字程度と住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を記入し、直接、郵送、FAX、電子メールのいずれかで福祉総務課(〒411-8666北田町4-47、☎983-2610、FAX976-5555、✉hukusou@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

未来への森づくり タウンミーティング 参加者募集

荒廃森林の整備を進めている森の力再生事業について話し合いませんか。

とき・ところ 6月2日(火)午後7時～8時30分・北上文化プラザ

定員 先着50人

申込み 電話、FAX、電子メールのいずれかで、県東部農林事務所森林整備課(☎920-2170、FAX 924-8594、✉tounou-shinrin@pref.shizuoka.lg.jp)へ。

問合せ 農政課(☎983-2654)

都市公園への自動販売機 設置事業者募集

設置場所 白滝公園、菰池公園、上岩崎公園、長伏公園、向山古墳群公園(各公園に1台)

※詳細は問い合わせ先へ。

申込み・問合せ 5月11日(月)～29日(金)までに、必要書類を直接または郵送で水と緑の課(〒411-8666 北田町4-47、☎983-2643)へ。

お花を通じて世界を身近に フラワーアレンジメント 参加者募集

とき・ところ 6月21日(日)午後2時30分～4時30分・生涯学習センター5階美術室

定員・対象 20人・市内在住、在勤の人および在住外国人

※応募者多数の時は、国際交流協会(MIRA)会員を優先

参加費 MIRA会員と外国の人は1,000円、一般の人は2,500円(材料費含む)

持ち物 花はさみ、新聞紙など

申込み・問合せ 6月12日(金)までに、往復はがきに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、MIRA会員か非会員を記入し、国際交流協会(〒411-8666中央町5-5、☎976-1020)へ郵送。

里山を知ろう、守ろう、楽しもう！ 里山づくり応援隊 参加者募集

とき 5月17日(日)午前9時～正午
※雨天中止

ところ 山田川自然の里

内容 野鳥観察と水辺整備

定員・対象 先着10人程度・小学生以上※子どものみの参加は不可

参加費 1人100円(保険料)

申込み・問合せ 5月14日(木)までに、山田川グリーンツーリズム研究会事務局(農政課内☎983-2652)へ。

浙江省中国語研修生募集

派遣期間 9月～平成28年2月

派遣先・定員 浙江大学(中国浙江省杭州市)・1人

対象 満20歳以上40歳未満の人(学生不可)※書類・面接審査あり

費用 生活費などは浙江省負担、現地までの交通費などは自己負担

申込み・問合せ 5月22日(金)までに国際交流室(☎983-2645)へ。

三島墓園の使用者募集

募集内容 4㎡区画

募集数 横型6区画、縦型2区画
※種類の違う区画への重複申し込みは不可。詳細は問い合わせ先へ。

所在地 観音洞4704番地の580

費用 永代使用料：200,000円、年間管理料5,550円※永代使用料とは、墓地使用权で土地の購入代金ではありません。

申込み対象者 ▶住民基本台帳に登録され、申込日に引き続き1年以上市内に居住している人▶市内にお墓を持っていない人▶埋蔵する親族の焼骨を有する人

申込み・問合せ 5月11日(月)～22日(金)午前8時30分～午後5時までに、必要書類を直接、水と緑の課(☎983-2643)へ。

お知らせ

納期をお忘れなく

納期限 6月1日(月)

●軽自動車税

問合せ ▶課税内容などに関すること…市民税課(☎983-2625)
▶納付に関すること…収税課(☎983-2629)

軽自動車税・自動車税の 納税通知書を発送しました

4月1日現在の所有者に課税されます。それ以降に名義変更・廃車をしても税金を支払う義務があります。5月中旬ごろまでに納税通知書が届かない場合は、ご連絡ください。

軽自動車税では、身体障がい者などが所有する軽自動車の減免申請の受け付けを開始しました。届いた軽自動車税納税通知書、身体障害者手帳、車検証、印鑑、運転免許証を持参して5月25日(月)までに市民税課にお越しください。

軽自動車税・自動車税は、6月1日(月)までに納付をお願いします。

※原動機付自転車・小型特殊自動車・バイク等の税額変更は、平成28年度からに変更になりました。

問合せ ▶軽自動車税に関すること…市民税課(☎983-2625)▶自動車税に関すること…県沼津財務事務所自動車税課(☎920-2019)

「三島市福祉基金」への寄付 にご協力ください

皆さんから寄せられた寄付は、福祉の充実に役立てています。

平成26年度は、市立保育園の整備と、老人福祉センターの管理運営のために利用しました。今後もご協力をお願いします。

問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

子犬・子ねこの里親探し

とき 5月24日(日)午後2時から
ところ 函南町役場(函南町平井)
里子提供者 ▶生後45日～4カ月の子犬・子ねこに限定▶5月10日(日)～16日(土)までに、以下の動物病院で健康診断(無料※印鑑持参)を済ませて、当日会場に連れてきてください。▶会場受け付けは午後1時30分～2時

窓口動物病院	電話番号
三島動物病院(事務局)	☎972-2210
広小路動物病院	☎971-9707
しんえい動物病院	☎976-0766
はらだペットクリニック	☎989-1122
アラシーペットクリニック	☎943-7005
林動物病院	☎977-5430
丸尾獣医科診療所	☎975-1249

里親希望者 ▶当日、午後2時から説明会▶子どもは保護者の同伴が必要▶印鑑持参

※詳しくは田方獣医師会ホームページ(<http://tagata-vet.com/>)へ。

問合せ 三島動物病院(☎972-2210)、環境政策課(☎983-2646)

5月5日～11日は「児童福祉週間」 守ろう子どもの心と命

子どもや家庭、子どもたちの健やかな成長のために、家族はもちろん、近所や地域の皆さんの力で、子育てに悩む養育者への支援の輪を広げ、児童虐待を防ぎましょう。おかしいなと感じたら、育児のことで悩んだら、子どもの事で困っている家庭があったらご相談ください。

相談機関 ▶子ども家庭110番(☎924-4152)▶児童相談所全国共通ダイヤル(☎0570-064-000)▶東部児童相談所(☎920-2085)▶三島市家庭児童相談室(☎983-2713)▶子どもSOS(通話無料・☎0800-200-7576)

水道週間街頭PR

6月1日(月)～7日(日)の水道週間にあわせ、「カラカラで 蛇口に飛び込む 僕の口」をスローガンに街頭PRを行います。

とき 6月1日(月)午前11時から
ところ 本町タワー前※花のポット苗を無料配布(数量限定)
問合せ 水道課(☎983-2657)

日本赤十字社員増強運動月間

日本赤十字社は、災害時の救護活動や、医療・血液・社会福祉事業などを行っています。

5月は「赤十字社員増強運動月間」としてキャンペーンを展開し、社資募集を行いますので、赤十字の活動にご協力をお願いします。

問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

5月12日は 民生委員・児童委員の日

民生委員・児童委員は、住民の中から選ばれ、厚生労働大臣に委嘱されて、無報酬で活動しています。心配ごとや悩みごとは、地域の民生委員・児童委員に相談してください。内容によっては、関係機関による支援への「パイプ役」になります。秘密は厳守します。

担当の民生委員が分からない場合は、お問い合わせください。

問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

6月1日は人権擁護委員の日

市には、市長から推薦され、法務大臣が委嘱した8人の「人権擁護委員」がいます。人権に関する悩みを抱えたときは、お気軽にご相談ください。人権擁護委員は、以下のような活動をしています。

▶特設人権相談※秘密厳守

とき 毎月第1金曜日午前10時～午後3時※相談無料・予約不要

ところ 市民相談室

※6月5日(金)は「全国一斉特設人権相談所」として実施。

▶こども人権教室の開催

▶高校生一日人権擁護委員の委嘱
問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

5月11日(月)～20日(水)まで 春の全国交通安全運動実施

スローガン 「安全を つなげて 広げて 事故ゼロへ」

運動の基本方針 子どもと高齢者の交通事故防止

※5月11日(月)午前7時30分から役所前にて一斉街頭広報を行います。(雨天中止)

問合せ 地域安全課(☎983-2651)

市民意識調査にご協力を

市民生活や市政に対する市民の皆さんの意識や要望を把握し、市政運営の基礎資料とするため、市民意識調査を実施します。

調査対象 市内在住で満20歳以上の人、2,000人

調査方法 郵送調査

調査期間 5月中旬～下旬

問合せ 市民相談室(☎983-2621)

F Mみしま・かんなみ 「市長が語る2015三島」

市長がFMみしま・かんなみ(FM77.7MHz)で以下のテーマについて語ります。

時間 午後0時40分から・5時20分から(1日2回、5分間)

放送日	テーマ
5月11日(月) 5月13日(水)	地域コミュニティの充実
5月18日(月) 5月20日(水)	子育て支援について
5月25日(月) 5月27日(水)	観光振興について
6月1日(月) 6月3日(水)	環境保全啓発事業について

問合せ 秘書課(☎983-2619)

みんなの 伝言板



五十雀山歩会発足30周年

記念式典および作品展

※記念式典：5月10日(日)14:00～15:00
※作品展：5月9日(土)・10日(日) (9日は13:00～17:00、10日は9:00～12:00) 絵画・写真・手芸作品など ※社会福祉会館4階大会議室 ※無料 ※◎肥後さん (☎972-1986)

静岡県書道連盟三島地区書展

※5月13日(水)～17日(日)9:30～17:00(13日は13:00から、17日は16:00まで) ※生涯学習センター3階市民ギャラリー ※漢字、かな、小字数、小品などを展示 ※無料 ※◎奈良橋さん (☎975-2505)

二胡無料体験レッスン

※5月16日(土)13:30から ※生涯学習センター5階音楽室 ※30人 ※無料 ※初心者歓迎 ※予約が必要 ※◎◎高橋さん (☎977-9602) へ。

トランポリンで遊ぼう

※5月16日(土)13:30～15:30 ※市民体育館 ※トランポリン ※幼児～一般 ※無料 ※◎◎鈴木さん (☎090-9238-8118) へ。

第6回 ペタンク大会

三世代交流三島市長杯・静岡カップ

※6月14日(日)受付8:30から、開会9:00 ※北小学校グラウンド(文教町) ※①静岡カップ：年齢不問1チーム3人②三世代交流三島市長杯(市外在住者も参加可) ※1チーム1,500円 ※詳細は問い合わせ先へ ※◎◎6月5日(金)までに、静岡県ペタンクボール連盟三島、鈴木さん (☎977-9433) へ。

ダンス無料講習会

※6～8月の毎週金曜または火曜日13:30～15:00、20:00～21:00 ※清水町商工会議所2階ほか ※ブルース・マンボ・ルンバ・ワルツなど ※初級・中級者 ※無料 ※ダンスシューズを持参 ※◎◎栗田さん (☎971-2964) へ。

本郷美津子

ピアノリサイタル第7回

※5月16日(土)18:30から ※市民文化会館小ホール ※全席自由、一般2,500円、高校生以下1,000円 ※◎やまがた楽器店 (☎975-0207)

「塩の道ウォーキング」説明会

※5月18日(月)13:00から ※長泉文化センター第2会議室 ※御前崎から糸魚川まで、塩の道約350kmをウォーキングする説明会 ※説明会は無料 ※◎◎後藤さん (☎・FAX986-6075) へ。

スマイル・スマイル会員募集

※月2回木曜日、9:30～11:30 ※社会福祉会館ほか ※健康に関する講義と介護予防の運動と口腔体操 ※市内在住の概ね60歳以上の人・30人 ※1回500円、別途保険料 ※◎◎遠藤さん (☎973-8063) へ。

コール・ロベリア35周年記念演奏会

～そして未来へ～

※5月23日(土)開場13:30開演14:00 ※市民文化会館小ホール ※入場無料、ただし整理券が必要 ※指揮・ハープ：青木不二子、ピアノ：田村博美、ドラムス：山本豊 ※◎◎小野さん (☎090-1286-7033) または、青木さん (☎090-5614-1118)

伊豆中央高校定期演奏会

※5月24日(日)開場13:50開演14:30 ※市民文化会館大ホール ※アルセナールほか ※前売券300円、当日券500円(やまがた楽器店で販売) ※◎伊豆中央高校吹奏楽部、奥山さん (☎949-4771)

世界遺産

山宮・村山浅間神社巡りウォーク

※5月24日(日)JR身延線富士宮駅南口広場8:30集合 ※Aコース23km ※Bコース16km ※どなたでも ※500円(保険料など) ※◎◎よしだや、原さん (☎975-1243、FAX971-3214) へ。

ミニバスケットボール

水曜教室参加者募集

※毎週水曜日(最終練習日は翌年2月予定) ※三島北高校体育館 ※参加費5,000円 ※詳細は問い合わせ先へ ※◎◎市バスケットボール協会、長谷川さん (☎090-9195-8543) へ。

三嶋曆

講習会「曆の科学」

※5月31日(日)13:30～15:00(受付13:00から) ※三嶋曆師の館(大宮町) ※曆はどのように決められているのかなどについて ※講師：片山真人さん(国立天文台曆計算室長) ※中学生以上 ※100人 ※無料・申し込み不要 ※◎三嶋曆の会 (☎976-3088※月曜休館)

福祉レクリエーション

ボランティア養成講座

※6月4日(日)13:00～16:00 ※社会福祉会館3階(南本町) ※車椅子フォークダンスほか、歌、踊り ※県東部市町在住で、福祉ボランティアのできる人・20人 ※室内シューズまたは、ダンスシューズを持参。ハイヒール不可 ※無料 ※◎◎レインボーハート、齋藤さん (☎・FAX941-6465) へ。

三島市はり灸マッサージ師会

無料治療

※はり灸マッサージ治療 ※65歳以上で、介護保険料37,200円以下を納めている市民(3回) ※時間、曜日は相談 ※◎◎慈眼堂赤ひげのはり、三上さん (☎976-8765) へ。

しょうどう

杖道同好会会員募集

※(原則)毎週土曜日、9:30～12:00 ※市民体育館、西小学校体育館 ※杖と木刀による形稽古を行う古武道。精神や体力の育成 ※どなたでも ※小・中学生：月300円、高校生：月500円、一般：月1,000円 ※◎◎山形さん (☎972-5670) へ。

ネーチャーアイ講座

自然の中で植生・植物の不思議を探る

※毎月第4火曜日10:30～12:00 ※カメラのコロナ(南本町13-34) ※身近な緑と花について勉強会 ※講師：菅原久夫さん(富士山自然誌研究会会長) ※どなたでも ※1回1,000円 ※◎◎久保田さん (☎975-2624) へ。

男性料理教室

豚ちゃん・豚とんクラブ会員募集

※豚ちゃん：第1・3金曜日、豚とんクラブ：第2・4金曜日、いずれも9:00～12:00 ※生涯学習センター5階料理室 ※簡単な家庭料理など ※男性 ※月2,000円(材料費・会場代など) ※◎◎山本さん (☎988-8370) へ。

6月は環境月間

イベントに参加し環境について考えてみませんか

環境月間の主な行事

- 5月23日(土) 楽寿園清掃奉仕活動
5月30日(土) みしま花のまちフェア、統一美化キャンペーン
6月3日(水) 環境月間県民大会
三島市環境美化推進大会・環境講演会
6月5日(金) 世界環境デー、三島市エコエコデー
6月9日(火) 浄化センター一般公開
6月10日(水) カーナイデー
6月20日(土) カーナイデー
6月30日(火) カーナイデー
日付未定 環境探偵団発足式、エコアクション21取得
支援セミナー事前説明会
問合せ 環境政策課 (☎983-2647)

ストップ温暖化推進員による出前講座のご案内

身近な環境問題や省エネをテーマに出前講座を行います。環境学習の手段としてご利用ください。
講座内容 「廃油を使ったせつけんづくり教室」や「夏のエコ・省エネ・節電術」など全32講座
対象・講師料 団体やグループ・無料
問合せ 環境政策課 (☎983-2647)

6月5日(金)は三島市エコエコデー

通勤時間帯は市内の道路が混雑します。また、交通渋滞による排気ガスは地球温暖化の一因にもなります。この状況を改善するため、市では各事業所の協力のもと、通勤時のノーマイカー、時差出勤、相乗り推進運動を実施します。

皆さんも自動車の利用の仕方を工夫して、環境に配慮したまちづくりにご協力ください。また、この趣旨に賛同する事業所は都市計画課へご連絡ください。

昨年の取り組み状況	6月5日(木)
参加人数	1,768人
参画事業所数	34事業所
通勤自家用車削減台数	495台

問合せ 都市計画課 (☎983-2631)

環境月間県民大会・環境美化推進大会

- とき 6月3日(水)午後1時～3時45分
ところ 市民文化会館大ホール
内容 環境美化功労者および団体の表彰式、環境講演会、三島の特産品の販売、エコカーの展示など
演題 あなたがつくる 富士山を生かしたまちづくり～環境デザインを通じた豊かな社会の実現～
講師 東 恵子さん(東海大学海洋学部環境社会学科教授)
その他 午前11時から各ホールのホワイエなどで県内約40の企業・団体による環境保全活動などの紹介展示
問合せ 同時開催のため
環境美化推進大会について…生活環境課 (☎971-8993)
環境月間県民大会について…環境政策課 (☎983-2647)

河川清掃にご協力ください

環境美化の一環として、今年も「三島の川をきれいにする奉仕活動」を各種団体や市内3河川の流域自治会の皆さんの奉仕により行います。

- とき 5月10日(日)午前8時30分～11時
清掃する川 ▶桜川(菰池～浦島神社西側)▶御殿川(西福寺南～静岡トヨペット南(南二日町))▶蓮沼川(楽寿園～三島信用金庫西支店)※各自治会の清掃場所またはお近くの河川でご参加ください。

作業内容 川の中のごみや雑草、ヘドロを取り除き、市が用意する土のう袋に入れてください。
※自然保護のため、水草や川底の石・砂などはそのままにしておいてください。

- 持ち物 軍手、カマなど
問合せ 生活環境課 (☎971-8993)

統一美化キャンペーンにご参加ください

きれいな街づくりのため、ポイ捨てごみの回収作業を実施します。

- とき・ところ 5月30日(土)午前10時～正午・旧市街地ほか
内容 ▶旧市街地のポイ捨てごみの回収奉仕作業/環境美化推進員や市職員が各担当地区に分かれて、午前10時30分～11時30分に作業実施。▶三島駅南口街頭キャンペーン/ボーイスカウト・ガールスカウトの皆さんが三島駅まで清掃活動後、三島駅南口などで環境美化・不法投棄防止の呼び掛けなどの啓発活動を実施。

問合せ 生活環境課 (☎971-8993)



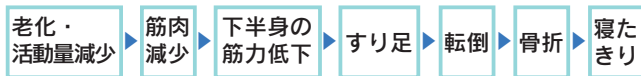
歩くだけでいいと思いませんか？ こう 健幸運動教室参加者募集

健康づくり課 (☎973-3700)

あなたに必要な健康づくりをはじめましょう

筋肉の低下が転倒・骨折を引き起こします

年をとって転倒が増加する原因の1つは筋肉の減少によってもたらされる下半身の筋力低下です。



「ウォーキングしているから」で本当に大丈夫？

ウォーキングだけでは筋肉の減少を抑制できません。転倒する前にとっさに足を出す筋肉とウォーキングで使用する筋肉が異なるためです。そのためウォーキングだけでは、転倒予防の大きな効果は期待できません。

●健幸運動教室で若返ろう

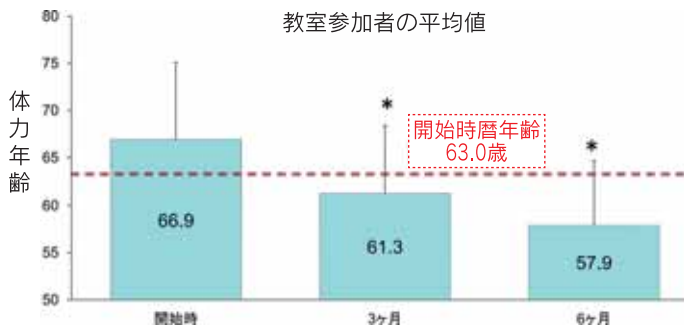
ウォーキングだけでは抑制できない下半身の筋力低下を防止するためには、「有酸素運動」と「筋力トレーニング」の2つを行うことが必要です。

健幸運動教室は「有酸素運動」と「筋力トレーニング」を科学的に効果が実証された形で行い、受講生の体力に応じたプログラムを提供し、確実に体を「若返らせる」ことができる教室です。また、多くの人が気にする生活習慣病の防止にも効果が期待できます。

●健幸運動教室による体の若返りを実証

独自の指標である「体力年齢」で身体の若返りを計った結果、3カ月ですでに実年齢よりも若くなり、6カ月後には9歳の体力年齢の若返りが見られました。

教室参加者の平均値



【参加者が感じる若返りの実感】



7月から開始する第4期の参加者を募集

対象 40歳以上で医師から運動を禁止されていない市民

ところ 市民体育館2階大会議室

教室 以下の6コース (毎回約1時間半)

開催曜日	コース	開始時間	募集定員
火曜	午後コース	午後1時30分	8人
	夜間コース	午後7時	10人
水曜	夜間コース	午後7時	13人
金曜	午前コース	午前10時	7人
	午後コース	午後1時30分	14人
日曜	午前コース	午前10時	24人

期間・回数 7月から12月の6カ月間・全20回

参加費 6カ月18,000円※開始時と9月末に3カ月分・9,000円ずつ徴収します。教室開始後の返金はありません。(各教室の継続は最長1年間)

特典 教室で使用する専用歩数計 (5,700円相当) を初回限定でプレゼント

※各コース定員になり次第、受け付けを終了します。

申込み・問合せ 5月22日(金)までに健康づくり課 (☎973-3700) へ。

ちょっと気軽に、空いた時間を使った健康づくり、新たな健幸サポート施設オープン

みしま健幸塾をご利用ください

市民の健康づくりの支援や健康情報の発信、利用者同士の仲間づくりなどを行う新たな施設が三島の中心市街地にオープンします。

施設名称 みしま健幸塾

ところ 中央町1番40号（市営中央駐車場北側角地）

オープン日 5月2日(土)午前10時

開館日 火曜日～金曜日午前10時～午後5時、土曜

日・日曜日・祝日午前10時～午後4時（月曜日休館）

施設案内 ▶認知動作トレーニングマシン▶ストレッチ、

筋トレなどの指導▶みしまタ

ニタ健康くらぶ計測ポイント

▶コミュニケーションスペース▶各種健康相談会の開催

こんな方にオススメ ▶運動不足を解消したい▶転倒防止の

トレーニングを学びたいなど

問合せ 健幸政策室（☎973-

3700）



平成27年度第1号被保険者（65歳以上の人）の介護保険料が変わります

65歳以上の介護保険料は、介護保険サービスにかかる費用などに応じて市区町ごとに決まり、その額は3年ごとに見直されます。平成27～29年度の介護保険料

は、従来の方式を基本としつつ、第1号被保険者の負担割合の見直しや介護給付費の増加により、以下のとおり改定しました。

所得段階	所得区分	平成24～26年度 (改定前年額)	平成27～29年度 (改定後年額)
第1段階	・生活保護を受けている人 ・世帯全員が住民税非課税で老齢福祉年金を受けている人	24,800円	25,500円※
	・世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	24,800円	
第2段階	・世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円より多く120万円以下の人	34,700円	35,700円
第3段階	・世帯全員が住民税非課税で、第1段階および第2段階以外の人	37,200円	38,300円
第4段階	・世帯の誰かに住民税が課税されているが本人は住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	47,200円	45,900円
第5段階	・世帯の誰かに住民税が課税されているが本人は住民税非課税で、第4段階以外の人	49,700円	51,100円
第6段階	・本人が住民税課税で前年の合計所得金額が125万円未満の人	54,600円	56,200円
第7段階	・本人が住民税課税で前年の合計所得金額が125万円以上190万円未満の人	62,100円	63,800円
第8段階	・本人が住民税課税で前年の合計所得金額が190万円以上200万円未満の人	64,600円	66,400円
第9段階	・本人が住民税課税で前年の合計所得金額が200万円以上300万円未満の人	77,000円	79,200円
第10段階	・本人が住民税課税で前年の合計所得金額が300万円以上500万円未満の人	86,900円	89,400円
第11段階	・本人が住民税課税で前年の合計所得金額が500万円以上の人	101,800円	104,700円

※第1段階については、公費による軽減処置が行われる予定です。

●介護保険料の減免申請

災害などにより生計維持が困難な人への減免申請を受け付けています。対象者は、世帯の生計を主として維持する人の収入が失業などにより著しく減少した人や、所得段階が第1～第3段階で、生活保護基準額程度の収入であるなどの要件に該当する人です。

●介護保険の事業者および利用者の皆さんへ

4月1日から介護報酬やその単価などが改定されましたのでご注意ください。なお、利用者の改定後の金額などは、各事業所へご確認ください。

問合せ 長寿介護課（☎983-2607）



けんこう 筋力アップでいきいき健幸生活

介護予防事業（運動教室） に参加しましょう！

介護予防事業は、介護が必要な状態になることを防ぎ、元気でいきいきとした暮らしをサポートする事業です。落ちてきた筋力は、少し刺激をすればかなり回復をします。より長く自立した生活を続けるために、介護予防事業に参加して早めのケアに努めましょう。

また、毎年5月ごろに介護保険の認定をもっていない65歳以上の人に送付していた基本チェックリストは、今年から送付しませんので、介護予防事業を利用したい人はお電話でお申し込みください。

問合せ 長寿介護課 (☎983-2609)

通所型介護予防事業 （運動教室）

対象 15分以上続けて歩けない、階段は手すりを使わないと昇れない65歳以上の人

※ただし、介護保険の認定を持っている人は対象外

とき・ところ 詳しくは、右表をご覧ください。

内容 デイサービス施設や公民館などで、運動機能や口腔機能の維持・向上、栄養改善について、個人の状態に合わせて必要な指導を受けます。開催場所で内容が異なります。送迎なし（一部を除く）。

申込み いずれか一つを長寿介護課（☎983-2609）へ。

※本人や施設の状況によって、参加をお断りする場合があります。

【参加者の声】

平成26年度は、約150人が教室に参加して、体力や運動機能の向上や参加者同士で仲間づくりを楽しみました。

◆腰痛や膝痛がよくなり、痛み止めの注射をしなくてすむようになりました。

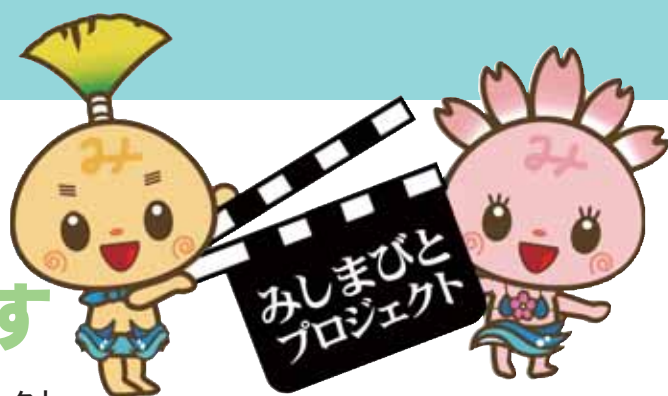
◆階段の上り下りで、手すりを使わなくても済むようになりました。

◆バランスがよくなり、自転車に乗れるようになりました。

	場所	教室のPRポイント	費用	実施日・利用回数	定員	申込み期間
1	北上文化プラザ	苦しい筋トレなしで運動機能アップ！新しい体の使い方が学べます。	無料	7/14～9/29 毎週火曜日午前・計10回	15人	5/7 ～
2	社会福祉会館①	脳がいきいきするような教室です。脳の活性化を図る体操やプログラムを行い、脳の機能が低下しやすい部分を鍛えます。		7/9～9/17 毎週木曜日午後・計10回	20人	5/22
3	錦田公民館			平成28年1月～3月末 毎週金曜日午前・計10回	15人	10/7 ～ 11/10
4	中郷文化プラザ	筋力・体力・友達はシニアライフの必須アイテム！いきいき、はつらつとした生活を目指し、トレーニングデビューしてみませんか。		10/7～12/9 毎週水曜日午後・計10回	20人	7/21 ～
5	社会福祉会館②	無理なく続けられる運動で健康キープ！楽しく頑張りましょう。		10/9～12/18 毎週金曜日午後・計10回	20人	8/20
6	消防庁舎	表情、体型、ダブルで美しくなる方法を学びませんか。体操、口の機能アップの体操など盛りだくさんのお得な講座です。		平成28年1月～3月末 毎週火曜日午後・計10回	20人	10/7 ～ 11/10
7	デイサービスふれあい富士（送迎応相談）	マシンやスリングを使用したトレーニングで筋力やバランスアップ。マッサージなどの拘縮予防を行います。脳トレ、口腔体操などで元気に過ごせるようにしていきます。	1回 460円	通年実施 毎週水曜日午後1時～3時・週1回 6カ月間利用	同時受け入れ 12人まで	
8	三島東海病院（送迎応相談）	リハビリスタッフによる、個別の「身体機能アップ体操（骨盤力）」で眠っていた力を引出し、新しい自分に会いましょう。		①7月～10月 ②11月～平成28年2月・①、②とも 毎週金曜日午後1時～3時	なし	随時 申込 可能
9	がくとう整形外科クリニック	医師や理学療法士と共に、最新の研究結果に基づいた健幸教室。絆を大切に、いきいきと暮らすことを目指して、一緒に心と体を元気にしましょう。		9月～3月のうち 6カ月間 毎週火または金曜日午後1時～3時 ※3人以上の申し込みで開催		
10	広小路クリニック ふれあいの家	転倒予防のための体操や、有酸素運動、筋力トレーニング、認知症予防の脳トレーニング、口腔体操などを実施します。		毎週月・火・水・金 ①9:45～12:15 ②13:15～15:45 いずれか週1回 6カ月間		

～本気の映画を作る～

ついに、本格始動します



☎商工観光課 (☎983-2766)、みしまびとプロジェクト

事務局：大社の杜みしま内 (☎090-7680-2099)

みしまびとプロジェクトとは

市民の有志が立ち上げた「みしまびとプロジェクト」では、三島の未来をつくるひとづくりを目的に、熱い想いを持った市民、三島ファンが、さまざまな立場、色々な方法で参加可能な三島を舞台とした映画を制作します。「三島が好き」、「三島を活性化したい」そんな目に見えない思いをカタチにし、「三島の未来を担う人」が生まれるプロジェクトです。



▲林弘樹さん



▲栗山宗大さん



▲プロジェクト紹介ムービーのロケ風景

皆様のご協力をお願いします

エキストラ、制作スタッフの補助、物品提供、ロケのための場所提供、寄付など、みしまびとプロジェクトへの参画方法はさまざまです。皆さんもぜひ、活動の輪に加わってみませんか。

みしまびとの公式ホームページが (<http://mishimabito.com/>) オープンしました。最新情報や各種募集情報などのほか、プロジェクトを映画仕立てで紹介したムービーも見ることができます。ぜひ、ご覧ください。

●ものがたり法人FireWorks 監督・脚本家の紹介

本格的な映画を作るため、制作の根幹に関わる部分は、地域映画制作のプロ集団「ものがたり法人FireWorks」にご協力いただきます。

監督 林弘樹さん (1974年生まれ)：さいたま市出身。助監督として北野武監督などの元で働く。代表作は市民参加型映画「ふるさとがえり」など。

脚本 栗山宗大さん：「物語の力」を通じ、ひと・組織・地域社会の未来を拓く活動を展開。映画「ふるさとがえり」による地域づくりなどに取り組む。

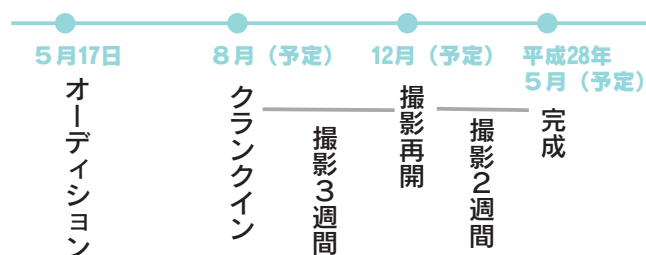
●公開オーディション観覧のご案内

平成26年度に制作したプロジェクト紹介ムービーにつき、長編映画の制作がスタートします。夏のクラクインに向け、出演者を決定する公開オーディションを実施します。皆さんも観覧席で一緒に応援してみませんか。未来のスターが誕生する瞬間に立ち会えるかも知れません。

とき 5月17日(日)午後0時30分～午後6時30分

ところ 市民文化会館大ホール※入場無料

●今後のスケジュール (予定)





4月2日 障がい応援大使めんぼーくんの任命式（市長応接室）



4月5日 平成27年度消防団入退団式（市民文化会館）

DT
Photo My Town
フォトマイタウン



4月5日 桜の名所（三嶋大社）



4月13日 本の読み聞かせ（子育て支援センター）



4月16日 富士山と桜（山中城跡）



4月4日 第77回三島みどりまつり（長伏公園）



4月6日 入学式（東小学校）



4月19日 三島でインディア2015（楽寿園）



4月5日 ラジオ体操50周年記念大会（三嶋大社）



4月10日 ネパール元首相と来日国の市長訪問（市長応接室）



4月6日 入学式（東小学校）

豪農の本棚から —安久・杉山家に 伝わる古書—

今回は、郷土資料館で開催中の「新規収蔵品展」の中から、安久の杉山家より寄贈された古書について紹介します。

杉山家は江戸時代に安久村の名主などを務めた家柄で、明治時代には初代中郷村村長となった杉山正平氏を輩出しています。杉山家には江戸時代の年貢に関する資料など、安久村の支配の様子がうかがえる古文書や、祝いの席で使用された食器類、書籍などが残されていました。

中でも書籍は数多く、四一七種七四六冊になります。江戸時代から明治時代にかけて出版されたものを中心に、国学、和歌、漢詩、歴史、園芸など幅広いジャンルにわたって所蔵されており、杉山家の人々の文化への関心の高さがうかがえます。

その蔵書から垣間見える杉山家の趣味の一つが園芸です。中でも朝顔の栽培に関する本が複数所蔵

されていました。

江戸時代以降、朝顔は庶民の間で、たびたび大流行した品種です。明治三十年代には何度目かの流行の波が来て、朝顔雑誌や書籍が多数出版されました。杉山家で所蔵していた朝顔に関する本も、この頃に読まれたものと推測できます。

明治三十五年（一九〇二）に出版された岡吉寿著「あさがほ錦之露」（写真①）は、品種としての朝顔の花の形と色を図版で紹介したもので、多数の朝顔が美しい彩色で描かれています。

また杉山家では、菊の栽培も行っていたようで、明治十七年（一八八四）には観菊会が開催されています。その際に参加者たちが寄せた画帳（写真②）が残っています。会には、俳関と呼ばれた伊

豆佐野の滝ノ本連水をはじめ、周辺の文人名士が多数集い、華やかなものであったようです。家業の傍ら地域行政にも尽力し、読書を通じて教養を磨き、余暇には和歌や漢詩を詠み、園芸に精を出す：杉山家に残された蔵書からは、地方豪農層の高い向学心と充実した生活ぶりが、生き生きとよみがえってくるようです。

◀写真①「あさがほ錦之露」



▲写真②観菊会での画帳

紹介した古書を含む企画展は、六月二十八日(日)まで開催しています。さわやかな春の日、楽寿園内の郷土資料館まで足を延ばしてみてください。



ふるさとの人物ゆかりの地⑭

小出正吾とその祖父

小出正吾は、明治三十年（一八九七）、三嶋大社近くの小出家に生まれた児童文学者で、三嶋を題材にした作品を多く残しました。

明治八年（一八七五）ごろ、大社前でキリスト教宣教師が辻説法を行っていると、群衆に囲まれ騒ぎになったことがありました。正吾の祖父、市兵衛は彼をひそかに救い、家にかくまいます。気付いた人々が家に押しかけますが、皆普段から市兵衛を頼りにしていたため、「市兵衛さんでは、しかたない」と引き上げていったそうです。しかし翌朝、門と塀に真っ黒なコールトールがかけられていました。そこで市兵衛は「いつそのこと、全部黒塗りにしてしまおう」と門から塀まで残すところなく塗り上げてしまったそうです。

この事件が小出正吾の短編「黒い門」の題材となりました。



▲小出正吾生誕の地（中央町）

出かけよう、楽寿園

問合せ 楽寿園 (☎975-2570)

春のさつきまつり

とき・ところ 5月23日(土)～31日(日)・園内展示場
 ※25日(月)は休園日
 内容 銘花、盆養、盆栽などさつきの展示、栽培相談および即売

初夏の山野草展

とき・ところ 6月5日(金)～7日(日)・園内展示場
 内容 斑入り植物とギボウシの展示、栽培相談および即売

県内初！女性が喜びことをテーマにした

第2回楽寿園ラーメンフェスタ

とき 5月16日(土)・17日(日)午前10時～午後4時
 ※売り切れ次第終了
 ところ 園内特設会場
 内容 ▶東部の人気ラーメン店が出張販売。そのほかにもスイーツやネイル、マッサージなどの女子力アップブースも多数出展予定。当日はチケット制
 ※楽寿園入園料別途
 ※詳しくは、楽寿園のホームページをご覧ください。

～あなたの力を地域で生かしてみませんか～

地域安心サポーター（通称：レインボー）養成講座6期生募集

高齢者に優しい地域づくりを目指し、住民自らが考え、人や社会とのつながりの大切さを学ぶ講座です。卒業生は、地域の見守りや声掛け、サロンの立ち上げなど、幅広く活動をしている人もいます。

ところ 消防庁舎3階会議室

対象 市内在住の人（全日程参加可能な人）

定員・参加費 30人（応募者多数時は抽選）・無料

申込み・問合せ 6月2日(火)までに、以下のいずれかへ

- ▶地域包括支援センター三島 (☎983-2689)
- ▶北上地区地域包括支援センター (☎989-6500)
- ▶錦田地区地域包括支援センター (☎975-2424)
- ▶中郷地区地域包括支援センター (☎984-3777)

日程・内容 全6回、午前9時半～正午 詳細内容は以下表のとおりです。

回	とき	内容
1	6 / 17 (水)	地域安心サポーターについて、社会的背景と地域の現状を知る
2	6 / 24 (水)	介護保険、介護予防、地域包括支援センターについて
3	7 / 1 (水)	高齢者の心と体の変化、リハビリの専門職による運動実践
4	7 / 8 (水)	認知症の概論、認知症の人への対応方法
5	7 / 15 (水)	コミュニケーション、高齢者虐待、消費者被害、守秘義務
6	7 / 22 (水)	地域の見守り実践例、これからの活動について



阿部 栄子さん (光ヶ丘・70歳)

僕のおじいちゃんとおばあちゃん、世界一元気な声であいさつをします。だから僕も、そのあいさつを聞くと「よし、頑張ろう。」という気持ちになります。おじいちゃん、おばあちゃん、平日は介護施設に通っています。おばあちゃんは運動が大好きなので、とても健康です。休日は二人がそろっているのでもちろん一緒です。二人は僕が小さいころから一緒にいて、お世話になっています。これからは、その恩返しをします。



沢地小6年
阿部 空人

市の人口 111,616人 (前月比 -136人) 男 54,611人 (-95人) 女 57,005人 (-41人) 世帯数47,973 (+94) (平成27年 3月31日現在)